

平成 31 年 3 月 28 日

各位

独立行政法人中小企業基盤整備機構 中小企業大学校東京校の人気ゼミを平塚で！！

中小企業大学校 サテライトゼミ開講のご案内

平塚信用金庫（理事長 石崎明）は、地域企業のさまざまな経営課題の解決を図るため、平塚市、平塚商工会議所、神奈川県信用保証協会と包括的な連携協定を結び支援を実施しています。

このたび、独立行政法人中小企業基盤整備機構、中小企業大学校東京校（東京都東大和市）と共催にて、「中小企業大学校サテライトゼミ」を開講いたします。

本ゼミは、中小企業大学校東京校にて開催されている人気ゼミであり、これまで遠方で参加できなかった湘南・県央エリアのお客さまに対し、より参加しやすい会場で受講していただくよう、今回初めて平塚市にて開催いたします。

内容は、「会社と人が成長する組織づくり～人材の採用、定着、成長に向けた仕組みづくり～」とし、お客さまの人材に関する課題解決につなげるものです。

なお、詳細は下記及び添付資料のとおりとなります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

<概要>

(1)開催日時	第1回 2019 年 6 月 27 日(木)9:20～16:30 第2回 2019 年 7 月 11 日(木)9:30～16:30 第3回 2019 年 7 月 25 日(木)9:30～16:40
(2)場 所	平塚信用金庫 本店7階会議室
(3)内 容	会社と人が成長する組織づくり ー人材の採用、定着、成長に向けた仕組みづくりー 講師:小島 慎一 氏 AT WILL & KOJIMA SR 代表
(4)募集対象	中小企業の経営者、経営幹部等
(5)参 加 費	28,000 円(税込)
(6)定 員	15名(先着順)
(7)申込方法	添付チラシをご参照の上、中小企業大学校東京校へ直接申込・お支払い願います
(7)主 催	独立行政法人中小企業基盤整備機構 中小企業大学校東京校
(8)共 催	平塚信用金庫、平塚市、平塚商工会議所、神奈川県信用保証協会

本件のお問い合わせ先：営業統括部 経営サポートセンター 小池（T E L 0463-24-3071）

〒254-0043 平塚市紅谷町 11-19 E-mail：sb1286100@hiratsuka-shinkin.jp

会社と人が成長する組織づくり 人材の採用、定着、成長に向けた仕組みづくり

6/27 (木) ・ 7/11 (木) ・ 7/25 (木)

定員 / 受講料
15名 / 28,000円

✧ 研修の特長

- ✓ 「自社が求める人物像」を探る方法と、採用する視点を学べる！
- ✓ 定着させ、「仕事のできる人材」に育てる考え方を学べる！
- ✓ 業績向上につなげる組織づくりや人事管理の考え方を学べる！

✧ 研修のねらい

人手不足が問題視される中「働き方改革」といった日本を取り巻く労働環境が大きく変わろうとしています。また、厳しい経営環境の中で、限りある資金と時間を「自社にあった人材」に集中投下するために、採用段階での人材の見極めと、採用後に「できる人材」に育て上げる社員教育の重要性が増しています。

本研修では、戦略的な採用の仕方と人材定着を図る方策を学ぶとともに、社員と組織を成長させる人事管理の仕方と運用のポイントについて学びます。



講師紹介 ▶ 小島 慎一 (Kojima Shinichi)
AT WILL & KOJIMA SR
代表

大手旅行会社入社。国内・海外団体旅行の法人営業、企画を担当する。平成14年経営コンサルタントとして独立。

独立後、組織・人事・労務戦略の構築、ビジネスプランの策定支援、マーケティング戦略の構築、など中小企業において実務レベルの支援を行っている。各種講演、執筆活動実績多数。中小企業基盤整備機構関東本部経営支援アドバイザー。

中小企業診断士、特定社会保険労務士。

会場

▶▶ 神奈川県平塚市紅谷町 11-19
平塚信用金庫 本店 7 階会議室

対象者

▶▶ 中小企業の経営者、経営幹部等

Let's Start !

1 日目 9:20 ↓ 16:30	オリエンテーション
	自社の魅力を活かした採用方法 ・ 経営ビジョンの構築と展開の進め方 ・ 自社の魅力の見つけ方・磨き方 ・ 魅力に繋がる組織構築のポイント ・ 自社にとってより良い人材とは ・ 求職者を選んでもらえる会社になるには【演習】 ・ 自社に適した採用方法

インターバル期間：
自社に適した採用方法などの課題に取り組んで頂きます。

2 日目 9:30 ↓ 16:30	社員の定着率を高める組織の動かし方 ・ 組織体制・運営、人的資源から見る組織を動かすポイント ・ 組織が機能するための3要素 ・ 社員が辞める理由を分析する ・ 社員が定着する仕掛けと仕組みの構築【演習】
----------------------------	--

インターバル期間：
自社に適した組織・人材づくりなどの課題に取り組んで頂きます。

3 日目 9:30 ↓ 16:40	社員と組織を成長させる自社の人財育成【演習】 ・ 働き方改革を見据えた人事管理のポイントと多様な人材の活用方法 ・ 社員のキャリアデザインの描き方と教育法 ・ 中核人材が育つ仕組みづくり (OJT, OFF-JT など) ・ 人事・労務管理におけるトラブルシューティング ・ 自社職場をデザインする【自社課題演習】
	修了証書の授与

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。



申込方法

中小企業者の方であればどなたでも受講できます。下記の「受講申込書」に必要な事項をご記入の上、FAX または郵送にてお申込ください。

※中小企業の定義はHP等でご確認いただくか、当校までお問合せください。**士業・経営コンサルタント等の方はお断りさせていただく場合がございます。**
※応募者多数のためキャンセル待ちとなる場合がございますので、お早めにお申し込みください。応募状況は、HPでもご確認いただけます。



お申込み・お問い合わせ先

中小企業大学校東京校 企業研修課

〒207-8515 東京都東和市中桜が丘 2-137-5

URL <http://www.smrj.go.jp/institute/tokyo> ※インターネットからお申込ができます。

TEL 042-565-1207 FAX 042-590-2685 E-mail to-kenshu@smrj.go.jp



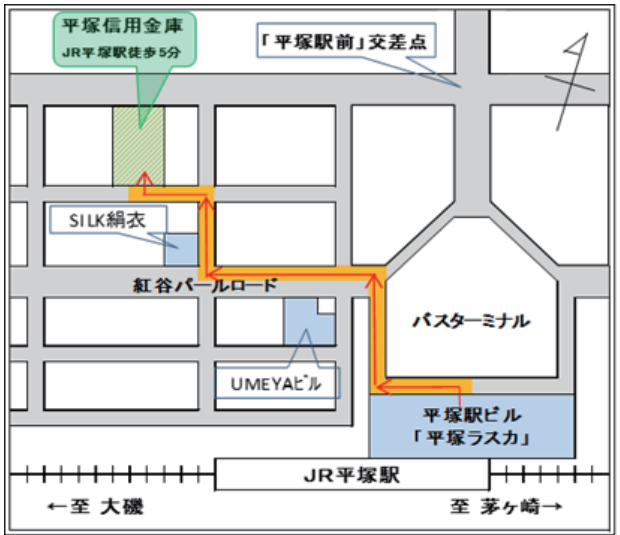
受講決定と受講料の納入

受入決定後、開講日の約1.5ヶ月前頃から貴社の連絡担当者様あてに「受講決定通知兼振込依頼書」等を送付いたします。受講料は指定日までにお振り込みください。（恐れ入りますが、振込手数料は貴社でご負担ください）。

※納入後の受講料は、キャンセルされた場合にも一部または全額を申し受けますので予めご了承ください。
※より多くの企業の皆様が受講できるよう、原則として1コースあたり**1社2名様**までのお申し込みといたします（2名を超える場合はキャンセル待ち扱いといたします）。



会場アクセス



〒254-0043 神奈川県平塚市紅谷町 11-19

平塚信用金庫 本店7階会議室

駐車スペースがございませんので、公共交通機関をご利用ください。

受講申込書

No. 58 会社と人が成長する組織づくり

切り取らずにこのままFAXしてください。受領後、「受付状況」欄に記載して折り返しFAXいたしますので必ずご確認ください。

中小企業大学校 東京校長 あて

年 月 日

フリガナ				資本金	万円		従業員数	人	
会社名				業種	E.製造業 I-1.卸売業 I-2.小売業 R.サービス業 D.建設業 G.情報通信業 H.運輸業 M.旅館業 Z.その他 具体的に()				
代表者 氏名	役職			業種分類 (製造業のみ○印をおつけください)	9.食品 10.飲料 11.繊維 12.木材 13.家具 14.紙 15.印刷 16.化学 17.石油 18.プラスチック 19.ゴム 20.皮革製品 21.窯業 22.鉄鋼 23.非鉄金属 24.金属製品 25.はん用機械 27.業務用機械 28.電子部品 29.電気機械 30.情報通信機械 31.輸送用機械 32.その他製造業				
所在地	〒			主要取扱品目					
TEL			FAX			人材育成計画作成への関心	ある ・ ない		
連絡担当者	フリガナ	部署		研修情報の入手先					
	氏名	役職		1.ダイレクトメール 2.研修ガイド 3.ホームページ 4.受講者の紹介 5.商工団体等 6.金融機関 7.新聞・雑誌 8.テレビ・ラジオ 9.県市等の機関誌 10.展示会等 11.その他 ()					
	担当者E-mail			東京校メルマガ発行時の送信可否					可 ・ 不可

受講者情報①	フリガナ	年齢	性別	部署	受付状況①			
	氏名	歳	男・女	役職 (役職を記載の上、該当区分に○) (代表者 役員 管理者 管理者候補等)	受講いただけます 受講決定通知兼振込依頼書を 開講の約1.5ヶ月前に事務連絡 ご担当者様へ発送いたします。 キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、 ご連絡します。			
受講者情報②	フリガナ	年齢	性別	部署	受付状況②			
	氏名	歳	男・女	役職 (役職を記載の上、該当区分に○) (代表者 役員 管理者 管理者候補等)	受講いただけます 受講決定通知兼振込依頼書を 開講の約1.5ヶ月前に事務連絡 ご担当者様へ発送いたします。 キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、 ご連絡します。			

個人情報の保護について	個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、主権機関及び共催機関で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者（業務委託先を除く）への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。
-------------	---

FAX番号:042-590-2685

～ありがとうございました～